KAWASAKI CLUB NEWS
vol.22
JUN. 2018

創立50周年記念スローガン決定「かわらぬ思い、このさきも」

川崎学園が2020年に創立50周年を迎えるにあたり、「学園創立50周年記念スローガン」を決定しました。学園の教職員・学生・卒業生等へ募集をし、総数730作品の応募から最優秀作品賞に選ばれたものです。

「学園が、いつまでも地域や社会から信頼される存在であり続けるように、一人一人の心に響くスローガンを」との思いが込められています。

なお、学園創立50周年記念ロゴマークは、現在選定中です。

かわさきこども園 開園

4月1日㈰、幼保連携型認定こども園 かわさきこども園が開園しました。社会的な要請を背景に、質の高い幼児教育・保育を提供できる園として、待機児童解消や子育て支援で地域貢献をめざします。

本園では「人間（ひと）をつくる　体をつくる　生涯にわたる知の基盤をつくる」の教育理念のもと、子どもたちの健やかな成長を支援していきます。

4月1日㈰午前10時30分から、伊東香織倉敷市長をはじめとする多くの来賓の方々をお迎えし開園式が挙行され、4月2日㈪から保育部門の受入開始、4月13日㈮10時から幼稚園部門の子どもたちも加わり入園式を行いました。園舎は毎日子どもたちの元気な声に包まれて、活気に満ち溢れています。

学園の今 （2017.10月～2018.6月）

Webサイトで最新のトピックをご覧いただけます。 川崎学園Webサイト > News 各施設Webサイト

◆第1回倉敷市男女共同参画推進事業所認定（2017/10/1）
◆赤磐市との包括連携協定締結（11/21）
◆黒潮町との危機管理・防災教育に関する包括的な覚書締結（12/20）
◆創立50周年記念スローガン決定（2018/1/4）
◆学園防災の日（1/20）
◆総合医療センター 岡山市景観まちづくり賞受賞（1/22）
◆ふるさと霧島市に川崎祐宣初代理事長・川崎学園パネル常設展示（2/18）
◆川崎学園新女子学生寮起工式（3/20）
◆かわさきこども園開園（4/1）
◆川崎学園入学時合同研修2018（4/14）
◆川崎学園市民公開講座スタート（4/21）
◆かわさき春の体験授業＆病院探検（4/28）
◆川崎学園創立記念日（6/1）

川崎医療福祉大学

「保健看護学部」「リハビリテーション学部」を新設、5学部17学科へ

川崎医療福祉大学では、2019年4月、「保健看護学部」と「リハビリテーション学部」の２学部を新設し、３学部15学科から、新たに5学部17学科となります。既存の学科･専攻の実績と学びを継承し、教育体制のさらなる充実を図ってまいります。

〈現在〉

医療福祉学部
- 医療福祉学科
- 臨床心理学科
- 保健看護学科
- 子ども医療福祉学科

医療技術学部
- 感覚矯正学科
  - 視能矯正専攻　言語聴覚専攻
- 健康体育学科
- 臨床栄養学科
- リハビリテーション学科
  - 理学療法専攻　作業療法専攻
- 臨床工学科
- 臨床検査学科
- 診療放射線技術学科

医療福祉マネジメント学部
- 医療福祉経営学科
- 医療秘書学科
- 医療福祉デザイン学科
- 医療情報学科

保健看護学科が独立して保健看護学部になります。

リハビリテーション分野が独立して、リハビリテーション学部となり、４学科で構成されます。

〈2019年度より〉

医療福祉学部
- 医療福祉学科
- 臨床心理学科
- 子ども医療福祉学科

保健看護学部*
- 保健看護学科*

リハビリテーション学部*
- 理学療法学科*
- 作業療法学科*
- 言語聴覚療法学科*
- 視能療法学科*

医療技術学部
- 臨床検査学科
- 診療放射線技術学科
- 臨床工学科
- 臨床栄養学科
- 健康体育学科

医療福祉マネジメント学部
- 医療福祉経営学科
- 医療情報学科
- 医療秘書学科
- 医療福祉デザイン学科

＊設置計画中（2019年度開設予定）

川崎医療福祉大学
川崎医療短期大学
川崎リハビリテーション学院

かわさき春の体験授業＆病院探検

4月28日㈯、川崎医科大学総合医療センターにおいて、「かわさき春の体験授業＆病院探検」を開催しました。このイベントは、医療福祉分野の専門職をめざす中学･高校生を対象に、メディカルスタッフを育成する川崎学園の3校で、学生がどのようなことを学び、どのような場所で実習をおこない、学んだことをどう社会で実践していくのかを知ってもらおうと、川崎学園アドミッションセンター主催で企画しました。

初開催となった今回は、募集定員72名に対し144名の応募があり抽選となりました。当日は、当選者と保護者合わせて118名の皆さんに参加いただきました。

参加者は、3つのコースに分かれ、まず「体験授業」ではそれぞれの職種に関する講義と演習を体験。その後、授業の内容を実際に自分の目で見る「病院探検」では、病院内を見学しました。複数の職種を同時に学ぶことで、さまざまな職種のメディカルスタッフが力を合わせて働いていることを実感したようでした。

Aコース	Bコース	Cコース
看護師	臨床工学技士	視能訓練士、言語聴覚士
管理栄養士	臨床検査技師	理学療法士、作業療法士
ホスピタルデザイナー	診療放射線技師	介護福祉士、医療ソーシャルワーカー

また、保護者向けには、『成長と栄養―脳を活性化する食生活』、『脳科学からみた勉強法』の２つのセミナーも開催されました。

閉会後に熱心に質問する方も多数おられ、アンケートにも「とても貴重な体験ができた」、「将来の夢が見つかった」など、大好評をいただきました。

川崎医療福祉大学

初の心理職の国家資格「公認心理師」養成カリキュラムスタート

附属病院の臨床心理センターで実習を行う臨床心理学科の学生

本学の臨床心理学科および大学院臨床心理学専攻では、4月から、国家資格「公認心理師」の養成カリキュラムを開始しました。

「公認心理師」は、わが国初の心理職の国家資格です。2015年９月９日公認心理師法が成立し、2017年９月15日に施行されました。「保健医療」や「福祉」、「教育」、「司法・犯罪」、「産業・労働」の分野で幅広い活躍が期待されています。

受験資格を取得するには、次の2つのルートがあります。大学で必要な科目の単位を取得して卒業後、①本学大学院や、認可された大学院で必要な科目の単位を取得する。または、②指定されたプログラムを有する病院等で、最低2年間の実務を行う。①②いずれかの修了後、受験資格を取得できます。

これまでの臨床心理士養成の実績を生かし、チーム医療の一翼を担う「公認心理師」の養成に取り組んでまいります。

オープンキャンパス・学校説明会 ※は学園祭（P4参照）と同時開催

川崎医科大学
8月18日(土)　12:30～
問合せ先　☎086-464-1012 教務課

川崎医科大学附属高等学校
≪学校説明会：本校≫
第１回　7月22日(日)　10:00～
第２回　8月26日(日)　10:00～
第３回　10月28日(日)　10:00～
問合せ先　☎086-462-3666 事務室

川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・川崎リハビリテーション学院 3校合同オープンキャンパス
6月17日(日)　10:00～
7月22日(日)　10:00～
3月17日(日)　13:00～
問合せ先　☎086-464-1064
川崎学園アドミッションセンター

川崎医療福祉大学
8月　5日(日)　10:00～
※10月20日(土)・21日(日)　10:00～
問合せ先　☎086-464-1004 入試課

川崎医療短期大学
8月18日(土)　13:00～
※10月20日(土)・21日(日)　10:00～
問合せ先　☎086-464-1033 教務課

川崎リハビリテーション学院
8月　4日(土)　13:30～
※10月20日(土)　13:30～
問合せ先　☎086-464-1179 事務室

詳細は各施設のWebサイトをご覧ください。
上記日程以外で個別に見学等をご希望の方は、各校にお問い合わせください。

2019年度 3校合同入試情報

5月現在の情報です。詳細は6月下旬に各校Webサイトに掲載します。

	入試区分	専願・併願※1	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	備考
川崎医療福祉大学 川崎医療短期大学 川崎リハビリテーション学院	AO入試　前期	専願	8/2～14	8/25(土)	8/31	出願した各校	
	AO入試　後期	専願	9/6～18	9/29(土)	10/5		
	推薦入試　前期	公募 有資格※2 指定校※3 専願	10/5～17	10/27(土)	11/2		
	推薦入試　後期A日程	併願	11/2～14	11/25(日)	12/1	医療福祉大学 大阪　姫路 米子　広島 山口　高松 松山　高知 福岡 東京（一般のみ）	A・Bの両日程の受験可能
	推薦入試　後期B日程	併願		11/26(月)			
	一般入試　前期A日程	併願	1/8～22	1/30(水)	2/8		A・Bの両日程の受験可能
	一般入試　前期B日程	併願		1/31(木)			
	センター試験利用入試	併願		1/30(水)・31(木)いずれかで面接			一般入試前期との同時出願可能
	一般入試　後期	併願	2/5～15	2/22(金)	2/28	医療福祉大学	

※1 併願入試区分は、医療福祉大学、医療短期大学およびリハビリテーション学院の各学科の併願が可能です。ただし、センター試験利用入試についてはリハビリテーション学院を除きます。
※2 推薦入試前期の有資格入試は、医療福祉大学、医療短期大学、リハビリテーション学院の全学科で実施します。
※3 指定校推薦は全学科で実施します。該当校には通知しますが、公表はしません。

2019年度 入試情報

5月現在の情報です。詳細は各校のWebサイトをご覧ください。

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表	募集人員
川崎医科大学	特別推薦入試（専願）	11/1～7	一次　11/10(土) 二次　11/24(土)	11/30	約20名（中国・四国地域出身者出願）
	地域枠入試	12/1～1/19	一次　1/27(日)	2/6	岡山県地域枠(専願) 約10名 静岡県地域枠(専願) 10名 長崎県地域枠(専願) 6名
	一般入試		二次　2/1(金)又は2(土)		約50名
	大学院	未定			25名
川崎医科大学附属高等学校	専願入試（※1）		1/20(日)		
	一般入試（※1）		2/17(日)		
川崎医療福祉大学	編入学	8/21～28	9/7(金)	9/13	42名
	編入学二次（※2）	2/12～19	2/28(木)	3/5	若干名
	大学院入試 修士課程・博士後期課程1期	8/21～28	9/7(金)	9/13	修士59名　博士若干名（※3）
	大学院入試 修士課程・博士後期課程2期	2/12～19	2/28(木)	3/5	修士26名　博士若干名（※3）

（※1）附属高校の内容は、現時点の予定です。正式な日程は7月下旬に発表する募集要項でご確認ください。
（※2）9/7の試験で定員を充足しなかった場合実施。　（※3）博士後期課程1期・2期合わせて17名。

「川崎学園市民公開講座」スタート

学園では、2015年に倉敷市と包括連携協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、2018年度から倉敷市の共催のもと、『川崎学園 市民公開講座』を毎月1回開催します。健康や医療に関する内容を取り上げ、生活の質の向上に役に立つ情報を提供していきます。

開催に先立ち、倉敷市の伊東香織市長と、川崎誠治理事長が記念対談を行い、山陽新聞へ対談内容が掲載されました。学園Webサイトにて紙面をご覧いただけます。

2018年4月20日(金)　山陽新聞[特集]

あすから倉敷で「川崎学園市民公開講座」スタート

記念対談

川崎学園理事長 川崎 誠治氏

倉敷市長 伊東 香織氏

温もりあふれる健康長寿のまちに

学園 Web サイト＞ MEDIA ＞ 2018/04/24　山陽新聞
「温もりあふれる健康長寿のまちに」（記念対談）

第1回は４月21日㈯午後２時から、くらしき健康福祉プラザにおいて、附属病院の園尾博司病院長を座長とし、「乳がん―早く見つけて命と乳房を守ろう―」をテーマに開催されました。川崎誠治理事長の開会挨拶に始まり、園尾博司病院長、乳腺甲状腺外科学　紅林淳一教授、形成外科学　戎谷昭吾准教授、看護部　井上雅子看護主任の４名の講師により、乳がんの予防と早期発見、乳がん治療の最新知識、わかりやすい乳房再建術、乳房自己検診の方法などの講演が行われ、一般市民や地域の医療関係者など約230名の参加者が熱心に聞き入っていました。また、閉会にあたっては伊東香織倉敷市長よりご挨拶をいただき、川崎学園の倉敷市に対する貢献について感謝の弁を賜りました。

KAWASAKI CLUB会員の皆様も、ぜひお越しください

今年度の予定

〈開催時間〉14:00～16:00　〈場所〉くらしき健康福祉プラザ　５階プラザホール

回	開催日	テーマ	座　長	
1	4/21㈯	乳がん ―早く見つけて命と乳房を守ろう―	附属病院 病院長	園尾 博司
2	5/19㈯	健康寿命 ―100歳まで介護されない健康なからだ―	医療福祉大学 学長	椿原 彰夫
3	6/16㈯	ロコモ，高齢者が聞いてためになるお話 ―健康寿命を延ばすために―	附属病院 副院長	長谷川 徹
4	7/21㈯	骨の健康　骨粗鬆(しょう)症による骨折を防ぐ ―川崎医科大学の取り組み―	医科大学 学長	福永 仁夫
5	9/8㈯	肺の生活習慣病―COPDとは―	附属病院 副院長	中田 昌男
6	10/13㈯	介護予防 ―はつらつとした老後をおくるために―	医療短期大学 学長	小池 将文
7	11/10㈯	心不全―高齢社会の医療問題―	附属病院 院長補佐	上村 史朗
8	1/12㈯	みんなで支える在宅医療・介護	医療福祉大学 副学長	秋山 祐治
9	2/9㈯	生活習慣の改善が肝臓寿命を延ばす	附属病院 院長補佐	日野 啓輔
10	3/9㈯	どうする認知症?	医科大学 副学長	砂田 芳秀

※テーマは現在の予定です。詳しくは、学園Web サイト「川崎学園市民公開講座」特設ページをご覧ください。

速報

第44回 川崎学園祭

10月20日㈯・21日㈰

統一テーマ:「一彩合祭（いっさいがっさい）」

川崎学園祭は、医科大学、医療福祉大学、医療短期大学、リハビリテーション学院をはじめとする学園の学生、教職員のみならず、病院の患者さんとそのご家族、地域の方々など来場される全ての方々のご理解とご協力のもと、ともに創り上げる学園祭です。

学園祭に集う者一人一人の彩（いろ）が合わさった学園祭を実現したいと考え、このようなコンセプトにしました。

（学園祭実行委員）

医学展

「体内の水の冒険 ～腎臓～　知ろう！慢性腎臓病について」

20日㈯・21日㈰　会場　現代医学教育博物館 2階

川崎医科大学附属病院 医学講演会

「腎臓を守って健やかな長寿を実現しよう」

20日㈯　13:30～15:00

講師　柏原 直樹　　医科大学 腎臓・高血圧内科学 教授、附属病院 腎臓内科 部長
会場　現代医学教育博物館 3階講堂

ホームカミングデー

川崎医科大学同窓会 第２回ホームカミングデー
21日㈰　10:00～16:00（予定）　受付/医科大学校舎棟7階706教室

川崎医療福祉大学同窓会 第12回ホームカミングディ
20日㈯・21日㈰　10:00～15:30　会場/医療福祉大学3階レストラン（予定）

川崎医療短期大学同窓会 第７回松丘会ホームカミングデー
20日㈯　10:00～15:00　会場/医療短期大学体育館西側、体育館101教室

公開講座（学園祭同時開催）

《川崎医科大学総合医療センター》
『未　定』
20日㈯　13:30～15:30
会場/総合医療センター2階 川崎祐宣記念ホール

《川崎医療短期大学》
『がんの治療と一緒に緩和ケア
～つらい症状や気がかりを和らげる～』
20日㈯　10:00～11:30
会場/医療短期大学 体育館102教室

オープンキャンパス

詳細はP3参照

※各種イベント情報等は決定次第、Webサイトでお知らせします。

川崎学園新女子学生寮着工（2019年10月開寮予定）

学園では、緑豊かな川崎医療短期大学敷地内に女子学生寮を新築いたします。3月20日㈫に新築工事の安全祈願を行い、4月5日㈭から本格的な建築工事が開始されました。

建物概要は建築面積2,035㎡、延べ床面積14,571㎡、鉄筋コンクリート造、地上10階建てです。寮室は514室で、机、ベッド、冷蔵庫、エアコン、インターネットを完備しています。1Fのフードコート、ベーカリーでは朝夕のバランスのとれた多彩なメニューが提供され、食生活も安心です。プライベートな空間と、学友と共に過ごす共有スペースを兼ね備え、十分なセキュリティ体制で安全性も整った快適な寮を目指しています。

外観イメージ

室内イメージ

2019年10月の開寮に向けて、現在建築は順調に進んでいます。

医療福祉デザイン学科 岡山市消防局 協働開発 災害避難用ピクトグラム全国表彰

2017年度、岡山市北消防署と医療福祉デザイン学科の協働により、ＮＢＣ災害対策（N: 放射線や核などのテロ、B: 生物テロ、C: 薬品などの化学テロ）として避難用ピクトグラムを開発しました。2020年の東京オリンピックに向けた、外国人や障がいのある方にも伝わりやすい避難誘導のアイデアとして、消防庁より全国表彰されるなど高い注目を集めています。

また、岡山市消防行政への多大な貢献と功労があったとして、2017年12月に開発メンバーに対して岡山市消防局長より感謝状が贈呈されました。ピクトグラムは、各メディアで紹介されたほか、県外の消防署からも使用依頼が届くなど、広がりを見せています。

岡山市景観まちづくり賞受賞

良好な景観形成や地域の魅力あるまちづくりに貢献している建築物などを表彰する、2017年度の「岡山市景観まちづくり賞」に、川崎医科大学総合医療センターが選ばれました。

当院の建物は、周辺の街並みとの調和を考慮し、外観は落ち着いた色彩を基調としており、建物周辺や歩道には緑地帯を設けています。また、緑豊かな2つの庭園を高層階に配置して内部に居ながら周囲の景観や太陽の光、樹木の緑が開放的に望めるように、癒しの環境と都市景観を創出する点に工夫を凝らしました。なかでも、高層の威圧感を抑えるセットバック（壁面後退）や地域に開放したオープンスペースの整備が高く評価されての受賞となりました。

赤磐市と川崎学園が包括連携協定締結

2017年11月21日㈫、川崎学園は、赤磐市と医療・保健・福祉を中心に防災・地域振興等を含めた広い分野において相互の連携を強化し、双方の資源を有効に活用した活動を推進するため、包括連携協定を締結しました。

赤磐市役所で協定書の締結式が行われ、友實武則市長と川崎誠治理事長との間で協定書が取り交わされました。友實市長は「今回の協定締結は、市民の生活、健康管理、医療だけでなくさまざまな分野で大きな力となり、市民に安心感を与えていただくことになる」と述べられました。また、川崎理事長は「医学・医療福祉の多方面分野の人材を養成して地域に送り出している。また、病院では救急医療のみならず、大学病院として高度な医療を提供できる病院として赤磐市民の皆様の期待に応えられるように頑張っていきたい」と挨拶されました。

川崎学園が行政機関と包括連携協定を締結するのは、倉敷市、総社市、備前市、岡山市に次いで、５番目となります。

黒潮町と川崎学園が危機管理・防災教育に関する包括的な覚書締結

高知県幡多郡黒潮町と川崎学園は、2017年12月20日㈬午前９時から黒潮町保健福祉センターにて危機管理・防災教育に関する包括的な覚書を締結しました。2016年７月６日、川崎学園は非営利法人AMDAと南海トラフ地震発生時の医療支援派遣に関する協定を締結しており、災害発生時に、医療支援チームを派遣する町が黒潮町となります。

大西勝也町長は「町として人命確保についてできることは行ってきた。これからは助かった命をどのように繋いでいくかであり、川崎学園のような専門機関に指導いただき機能向上を図りたい」と述べられました。

川崎誠治理事長は「黒潮町を挙げての取り組み、町民の皆様の取り組みを学園教職員学生に教えていただき、学ばせていただきたい。今後も双方向の連携を図りたい」と挨拶されました。

ふるさと霧島市に川崎祐宣初代理事長・川崎学園パネル常設展示

霧島市横川総合支所に常設展示されているパネル

２月18日㈰、鹿児島県霧島市で開催された「第11回霧島市健康福祉まつり」に、学園創設者　川崎祐宣初代理事長及び川崎学園を紹介するパネルを出展しました。

霧島市にある横川町は、川崎祐宣初代理事長のふるさとで、今回の出展は霧島市役所　保健福祉部　保健福祉政策課からの依頼によるものです。パネルは縦110cmx横180cmを２枚並べたもので、旧制高校まで過ごした鹿児島でのエピソード、岡山医科大学卒業後の岡山での足跡、1970年創設以降の川崎学園の発展を紹介しています。

健康福祉まつりの来場者は約4,000人で、多くの皆さんにご覧いただきました。パネルは現在、横川総合支所に移され、常設展示されています。

横川町の生家跡には、記念碑が建立されています。「横川町出身の偉人を広く町民に認知してもらい、郷土の誇りとして、また、21世紀を担う子どもたちの将来に向けての活力源になってほしい」との思いから当時の横川町長らが発起人となり、町内外の多くの賛同者から寄せられた募金によって2000年に建立されたものです。

横川町の生家跡に立つ生誕記念碑。▶縦２mで、高さ１mの台座の上に据えられ、台座には碑文が刻まれている。

本学園の教職員が 大会長を務めます

学会・研究会名	開　催　日	会　　場	代　表　者
第74回 日本弱視斜視学会総会	2018/7/6～7	倉敷市民会館	会　　長：三木 淳司　（川崎医科大学　眼科学1教授）
第131回 中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	2018/10/5～6	倉敷市民会館 倉敷アイビースクエア	会　　長：長谷川 徹　（川崎医科大学　整形外科学教授）
日本臨床検査自動化学会 第50回大会	2018/10/11～13	神戸国際会議場 神戸国際展示場	会　　長：通山 薫　（川崎医科大学　検査診断学教授）
第25回 日本航空医療学会総会	2018/11/3～4	川崎祐宣記念講堂 川崎医療福祉大学	会　　長：荻野 隆光　（川崎医科大学　救急医学教授） 名誉会長：小濱 啓次　（川崎医科大学　名誉教授）

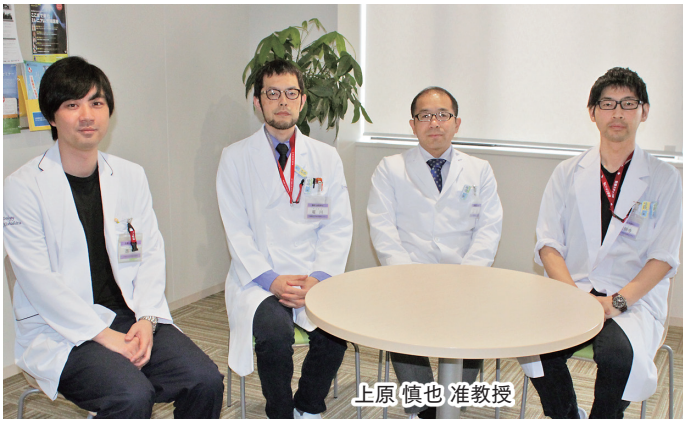
診療科ご案内　川崎医科大学附属病院 血液内科

血液内科では血液疾患を中心とした内科疾患の診察や、診療困難な症例の解析、難治性血液疾患の治療を行っています。また日本骨髄バンク、日本さい帯血バンクの「登録医療機関」として認定されており、非血縁を含め骨髄移植、末梢血幹細胞移植、さい帯血移植のすべての同種造血幹細胞移植に対応可能で、適応症例（白血病や悪性リンパ腫などの血液悪性疾患）には積極的に移植を施行しています。さらに、岡山県における「エイズ治療中核拠点病院」であり、当院を中心に中国四国地方における高度なHIV/エイズ診療を担っています。

和田 秀穂 教授　近藤 英生 教授

診療科ご案内　川崎医科大学総合医療センター 泌尿器科

泌尿器科は、泌尿器科領域の悪性腫瘍を中心として、特に低侵襲治療に重点を置いた診療を行っています。泌尿器腹腔鏡技術認定医２人、がん治療認定医機構認定医２人が在籍し、2016年8月からは da Vinciを使用した前立腺全摘術を開始しました。現在までに100例以上を実施し、重篤な合併症はなく経過しています。昨年は70例施行し、前立腺全摘術の症例数は県内３位となりました。最近では、県外からの患者も増え、今後は、腎癌や膀胱癌に対するロボット手術も行っていこうと考えています。


上原 慎也 准教授

第1回倉敷市男女共同参画推進事業所認定

倉敷市では、2016年から女性が多様な働き方ができる社会の実現に向けて、事業所等の理解、意識改革を促進するために、倉敷市内の事業等と共同で「ワーク･ライフ･バランス推進セミナー検討会議」を行っており、川崎学園も会議発足当初から参加しています。

この中で、各事業所の男女共同参画に向けた取り組みを評価する仕組みとして、特に高い評価を受けた事業所に対し、「倉敷市男女共同参画推進事業所認定証」が授与されることになり、この度、第１回として13の事業所が選ばれ、川崎学園も認定を受けました。

川崎学園では、2009年からWLBワーキングを開催し、2012年におかやま子育て応援宣言企業として県知事賞受賞、2015年に子育てサポート企業として厚生労働省認定のくるみんマークを授与されるなど、ワーク･ライフ･バランス実現に向けた取り組みが評価されています。

学園のなかま　2018年5月1日現在

在学生	川崎医科大学	774名
	川崎医療福祉大学	3,939名
	川崎医療短期大学	676名
	川崎医科大学附属高等学校	71名
	川崎リハビリテーション学院	178名
在園児	かわさきこども園	70名
教職員		4,605名 ※
卒業生	川崎医科大学	4,505名
	川崎医療福祉大学	19,877名
	川崎医療短期大学	15,358名
	川崎医科大学附属高等学校	1,669名
	川崎リハビリテーション学院	1,954名
KAWASAKI CLUB会員		48,420名

※ 委託職員を含む

KAWASAKI CLUB Webサイトをリニューアルしました

今年度よりKAWASAKI CLUBのWebサイトを全面リニューアルしました。川崎学園のWebサイトとあわせてのリニューアルで、スマートフォン対応となっており、川崎学園のWebサイトでは、メディア情報や最新ニュースが見やすくなっています。

川崎医科大学附属病院、川崎医療福祉大学のWebサイトもそれぞれ昨年度リニューアルしております。ぜひご覧ください。

公開講座・セミナーのご案内（6月～10月）

現在決定している主なものです。最新情報は各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

主催	公開講座・セミナー名	テーマ	日時	講師	会場	対象	参加費・申込	定員	問合せ先
学園	川崎学園 市民公開講座	第３回　「ロコモ」 高齢者が聞いてためになるお話 －健康寿命を延ばすために－	6/16(土) 14:00～16:00	長谷川 徹（医科大学 脊椎・災害整形外科学 教授） 射場 英明（医科大学 脊椎・災害整形外科学 講師） 内野 和也（医科大学 脊椎・災害整形外科学 臨床助教） 杉 優子（附属病院 リハビリテーションセンター 主任理学療法士）	くらしき健康福祉プラザ5階プラザホール	一般	無料	なし	大学事務局 総務部総務課 086-462-1111
		第４回　「骨の健康」 骨粗鬆（しょう）症による骨折を防ぐ －川崎医科大学の取り組み－	7/21(土) 14:00～16:00	福永 仁夫（医科大学 学長） 曽根 照喜（医科大学 放射線核医学 教授） 大成 和寛（医科大学 脊椎・災害整形外科学 講師）					
		第５回　「肺の生活習慣病」－COPDとは－	9/8(土) 14:00～16:00	中田 昌男（医科大学 呼吸器外科学 教授） 白井 亮（医科大学 呼吸器内科学 講師） 赤木 裕子（附属病院 看護部 看護師） 千野根 勝行（附属病院 リハビリテーションセンター 副主任理学療法士）					
		第６回　「介護予防」 －はつらつとした老後をおくるために－	10/13(土) 14:00～16:00	小池 将文（医療短期大学 学長） 三宅 美智子（医療短期大学 医療介護福祉科 講師） 河邉 聡子（医療短期大学 医療介護福祉科 准教授） 辻 真美（医療短期大学 医療介護福祉科 准教授）					
総医療センター	第1回市民公開講座	消化器がんとチーム医療 －チームでサポート あなたの健康－	6/30(土) 13:30～15:30	山辻 知樹（外科 部長） 小田 佳代子（栄養部 部長） 花土 淳子（看護部 看護主任） 森國 順也（リハビリテーションセンター 理学療法士）	2階川崎祐宣記念ホール	一般	無料 申込必要	300名	病院庶務課庶務係 086-225-2171 (直通)
医療福祉大学	第２回 公開講座 「今日から役立つ、免疫力向上計画」	1話「免疫について －知っておきたい体を守るしくみ－」 2話「運動と免疫 －腸内細菌とコンディションのかかわり－」	6/23(土) 10:00～12:10	北中 明（臨床検査学科 教授） 松生 香里（健康体育学科 准教授）	講義棟 4601教室	一般	無料	なし	公開講座係 086-462-1111 (内線54222)
		3話「こころの免疫、こころと免疫 ～心理学で免疫力アップ…できる?!」 4話「腸内細菌と免疫 『腸を“チョ～”きれいに』」	7/7(土) 10:00～12:10	福岡 欣治（臨床心理学科 教授） 奥 和之（臨床栄養学科 教授）					
	公開セミナー	地域医療福祉連携と診断群分類の必要性 ①地域医療福祉連携のための医療情報の共有範囲と方法 ②平成30年度診療報酬改定（コーディングテキスト改定）をふまえて～DPCはなぜ必要だったのか、基礎から考え直す～	6/23(土) 13:00～17:00	①三上 史哲（医療情報学科 講師） ②阿南 誠（医療情報学科 准教授）	講義棟 4603教室	一般	無料 申込必要	150名	医療情報学科 086-462-1111 (内線54410)
		視覚（色覚の利用） 『色を見る・色で伝える 「カラーユニバーサルデザイン」のお話』	6/30(土) 13:30～15:00	河本 けい（感覚矯正学科 准教授）	講義棟 4602教室	医療関係者、学生、一般	無料	なし	感覚矯正学科 086-462-1111 (内線54631)
		「中高年のための水中運動」	10/2、9、16、23(火) 10:00～12:00	小野寺 昇（健康体育学科 教授）	医療福祉大学温水プール	一般	1回 500円 申込必要	各 30名	健康体育学科 086-462-1111 (内線54531)
医療短期大学	第2回公開講座	『VR（バーチャル・リアリティ）から 認知症の人の「世界」を体験 ～新たな寄り添い方をみつけよう～』	7/7(土) 10:00～12:00	VR認知症ファシリテーター（シルバーウッドVR事業部） 辻 真美（医療介護福祉科 准教授） 居村 貴子（医療介護福祉科 助教）	体育館 101教室	一般 高校生	無料 申込必要	50名	公開講座係 086-464-1032
	第3回公開講座	『がんの治療と一緒に緩和ケア ～つらい症状や気がかりを和らげる～』	10/20(土) 10:00～11:30	大石 昌美（附属病院 緩和ケア認定看護師）	体育館 102教室			200名	

岡山県生涯学習大学、吉備創生カレッジ、倉敷市大学連携講座でも、本学園の教員が多数講師を務めています。

川崎学園のWebサイトで最新のトピックを紹介しています。ぜひご覧ください。 川崎学園 > MEDIA

※山陽新聞、朝日新聞以外は著作権の関係で掲載しておりません。

以下は、一部紹介　（　）は掲載日・発行日

❖山陽新聞MEDICA

【医学教授に聞く】
- 皮膚通じ患者の全身診る（5/8）
- ⓐ精度高い検査で的確診断（4/16）
- カプセル内視鏡に実績（4/3）
- 想定外リスク減らす手術を（3/19）
- ⓑダヴィンチでより安全に（3/5）
- QOL損なわない治療（2/19）

【がん治療最前線】
- 免疫チェックポイント阻害剤を知ろう（5/21）

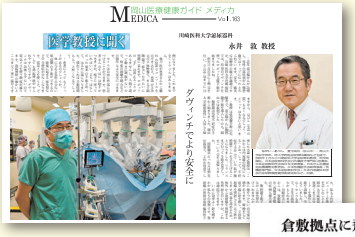
■新聞
- 温もりあふれる健康長寿のまちに／山陽新聞（4/20）［川崎学園］
- 不眠、イライラ注意／山陽新聞（4/13）［附属病院］
- 教育、保育で地域貢献／山陽新聞（4/3）［こども園］
- 心理的治療で慢性疼痛緩和／山陽新聞（4/2）［医科大学］
- 学園の総合力生かし地域貢献／山陽新聞（4/1）［川崎学園］
- 卒業制作に防災啓発冊子／朝日新聞（3/26）［医療福祉大学］
- 赤ちゃんの股関節脱臼／山陽新聞（3/22）［附属病院］
- ⓒドクターヘリ 新時代へ［上］［下］／朝日新聞（3/7・8）［附属病院］
- ⓓVR映像で「徘徊」理解／山陽新聞MEDICA（2/19）［医療短期大学］
- みんなでつくろうバリアフリー社会／山陽新聞（1/14）［医療短期大学］
- ⓔ慢性硬膜下血腫 高齢化でリスク高まる／山陽新聞（2017/12/10）［医科大学］
- 市消防局×大学生 作品が全国表彰／朝日新聞（2017/12/7）［医療福祉大学］
- 赤磐市と川崎学園 包括連携協定を締結／山陽新聞（2017/11/22）［川崎学園］

■情報誌『オセラ』

医療最前線

［附属病院］　◦血液内科（6/25予定）　◦整形外科（4/25）　◦耳鼻咽喉科（2017/12/25）　◦脳卒中科・脳卒中センター（2017/10/25）

［総合医療センター・附属病院］　◦泌尿器科・手術支援ロボット ダ・ヴィンチ（2/25）



KAWASAKI CLUB

KAWASAKI CLUBは、会員の皆様を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年２回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUBの運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。
住所変更・カード紛失等がございましたら、メールか電話にてお知らせください。
また、「KAWASAKI CLUB NEWS」が届いていない方をご存じでしたら、情報（氏名、住所等）をお寄せください。

☎ 086－464－1546（いごよろしく）　✉ club@med.kawasaki-m.ac.jp　〒701-0192 倉敷市松島577（川崎学園内 本館棟８階）

※電話受付時間は、月～金曜9:00～16:30　土曜9:00～12:00　（日曜、祝日、12/29～1/3、6/1学園創立記念日はお休みです）